

「故安江定男命寄せ書き日章旗の返還式」挨拶

本日は「故安江定男命^{こやすえさだおみこと}寄せ書き日章旗の返還式」が、第七十二回目の終戦記念日に関係の皆様のご熱意と大きなご協力により、この東白川村で開催できましたことに厚く感謝申し上げます。

とりわけ、遠くアメリカから当地へお越しいただきましたマーヴィン・ストロンボ (Marvin Strombo)さん、そのご家族の皆様、そして OBON ソサエティ (NPO OBON SOCIETY)の共同代表のレックス&敬子ジーク夫妻を始めとする関係の皆様方に対し、深い敬意を表すとともに、東白川村民を代表して心からの歓迎を申し上げます。

また、当事者である安江辰也様とご家族の皆様には、最初のご連絡を受け取られてから、本日までの間、驚きと喜びと感謝など複雑な思いに駆られながら日々を過ごされたこととお察し申し上げます。

そして、この返還式を主催していただきました東白川村遺族会、並びに慰霊塔奉賛会の皆様に対しても感謝申し上げ厚く御礼申し上げます。

東白川村は村内外の関係者のご協力の下、先の戦争の犠牲者と満州開拓関係物故者の御霊^{みたま}を、手厚くお祀りし、戦争の悲劇と平和の尊さをしっかりと、後世に伝えていく営みを続けている村であり、本日の返還式が8月15日に行なわれたことも大きな意味があります。

この返還式においてのマーヴィン・ストロンボさん、OBON ソサエティの皆様と東白川村の皆さんの本日の想いが、これからの日米の平和と友好の絆に、さらに世界平和の礎になることを心からご祈念申し上げます私の挨拶とします。

平成 29 年 8 月 15 日

東白川村長 今 井 俊 郎